

苫小牧港管理組合 津波ハザードマップ

Port of Tomakomai 全域版

津波ハザードマップについて

東日本大震災では、津波により多くの命が失われました。津波から命を守るために最も重要なことは、安全な場所へ一刻も早く避難することです。

北海道では平成24年6月に、津波防災対策の一環として、北海道太平洋沿岸を対象に、起こりうる可能性のある最大クラスの津波を想定した「津波浸水予測図」を公表しました。

苫小牧港管理組合では、この津波浸水予測図を基に港湾と関係する地域について、浸水区域、浸水深、津波が到達する時間に加え、避難所、津波避難ビル、避難経路等を示した津波ハザードマップを作成しました。

日ごろからこのマップを見て、津波が発生した時取るべき行動を確認しましょう。

なお、このマップに示す浸水区域と浸水深、津波到達時間は、震源の位置や地震の規模などにより、変化することがありますので、御注意ください。

平成29年3月 苫小牧港管理組合
電話：0144-34-5551 (代表)

地震の発生!!
大津波警報・津波警報・津波注意報の発表!!
海岸から遠くへ避難!!
海や川の様子を見に行かない!!

苫小牧港管理組合 <http://www.jptmk.com/>
 北海道防災情報 <https://www.bousai-hokkaido.jp/>
 国土交通省防災情報提供センター <http://www.mlit.go.jp/saiga/bosaijoho/>
 気象庁ホームページ <http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

津波シミュレーションの想定津波波源域および結果

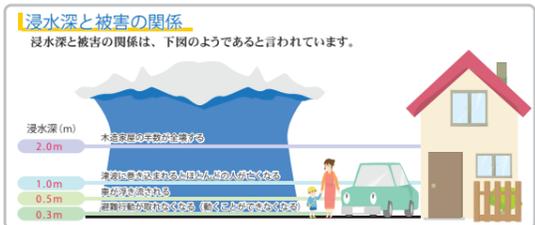
●想定津波波源域：下図参照 ●津波シミュレーション結果：下表参照

代表地点※	影響開始時間(分)	第1波到達時間(分)	第1波最大水位(m)
元町	22	51	6.4
苫小牧(西港)	25	51	5.8
安平川河口	26	57	7.7
苫小牧(東港)	28	55	7.8
浜厚真	27	53	8.1

影響開始時間：地震発生から±20cmの水位変化が生じるまでの時間
 第1波到達時間：地震の発生から津波第1波のピークが到達するまでの時間
 第1波最大水位：津波第1波の最大水位 ※第一波最大水位が浸水全体の最大水位とは限りません。
 ※代表地点は、水深10mの地点で、地図上に●で示しています。



- ### 津波に対する心得
- 津波から身を守る最大のポイントは、**早く逃げる**ことです。地震発生後、津波による災害の発生が予想されたら、**直ちに避難**しましょう。
- 小さな揺れでも油断禁物!**
強い地震(震度4程度以上)の揺れ又は弱い地震でも長い間ゆくりとした揺れを感じたときは、直ちに海浜から離れ、急いで安全な場所に避難する。
 - 大津波警報・津波警報に注意!**
地震を感じなくても、大津波警報・津波警報が発表されたときは、直ちに海浜から離れ、急いで安全な場所に避難する。
 - 正しい情報を聞く!**
正しい情報をラジオ、テレビ、広報車等を通じて入手する。
 - 津波注意報に注意!**
津波注意報でも海水浴や磯釣り等は危険なので行わない。
 - 津波は繰り返し襲ってくる!**
津波は繰り返し襲ってくるので、大津波警報・津波警報や津波注意報が解除されるまでは気をゆるめない。

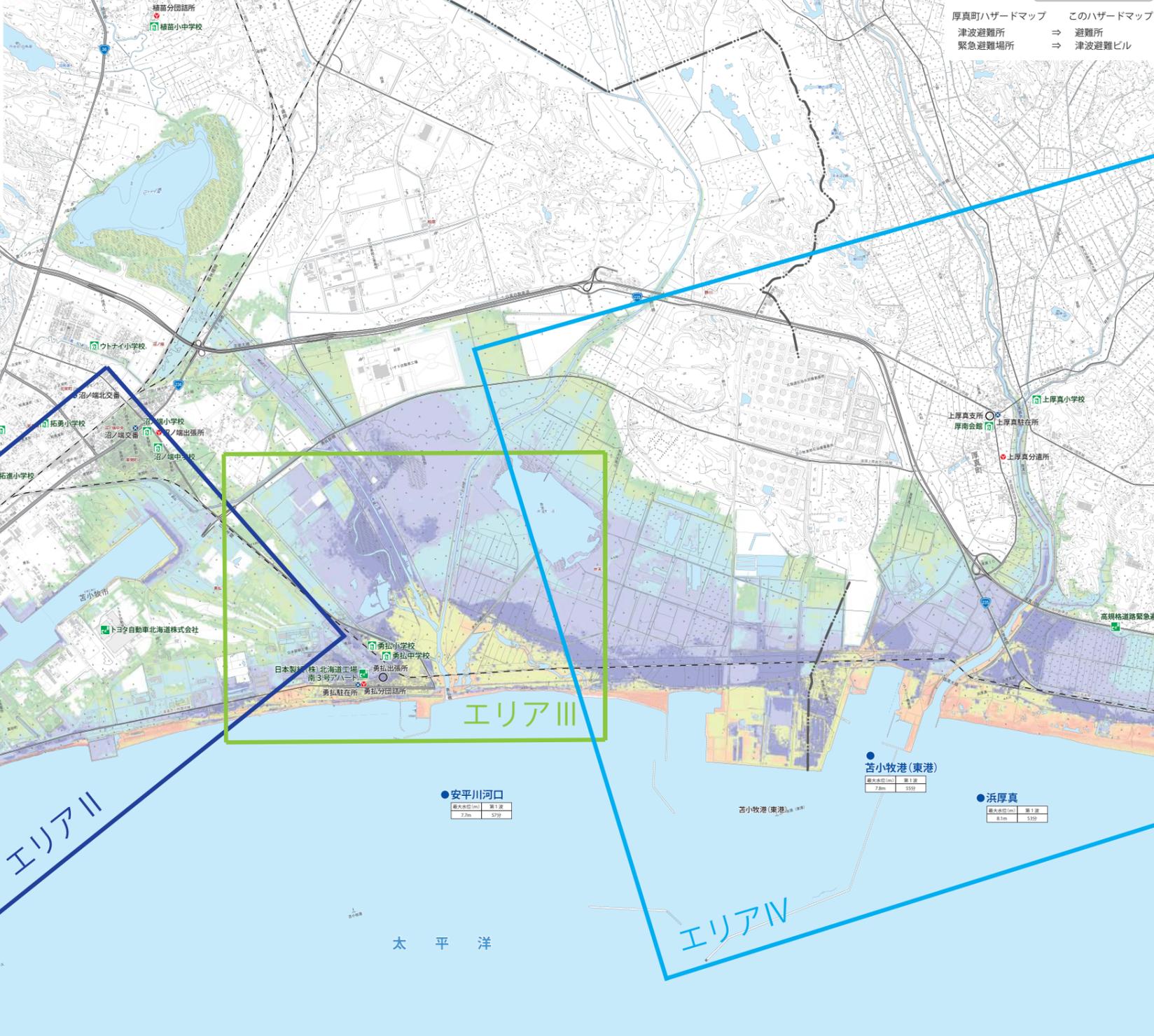


津波浸水予測区域の見方(浸水深)

0.0 - 0.5m	5.0 - 6.0m
0.5 - 1.0m	6.0 - 7.0m
1.0 - 2.0m	7.0 - 8.0m
2.0 - 3.0m	8.0 - 9.0m
3.0 - 4.0m	9.0 - 10.0m
4.0 - 5.0m	10.0m-

地図の見方

- 避難所
- 津波避難ビル
- 福祉避難所
- 市役所
- 出張所
- 警察
- 消防
- 主要幹線道路
- 鉄道
- 市界



津波避難関連情報

緊急地震速報

●緊急地震速報は、地震の発生直後に各地での強い揺れの到達時刻や震度を予測し、可能な限りすばやく地震の発生を知らせる情報で、最大震度が5弱以上と予測される場合に発表されます。

●緊急地震速報は、地震が発生する数秒から数十秒前にテレビ、ラジオ、エリアメールなどを通じて、皆さんに伝えられますので、強い揺れの前に、自分の身の安全を図りましょう。

●緊急地震速報は、震源に近いところでは、強い揺れに間に合わないことや、短時間のデータだけを使った速報であることから、予測された震度に誤差を伴うなどの限界があります。

大津波警報・津波警報・津波注意報

地震発生後、津波の発生が予想される場合、気象庁が大津波警報、津波警報、津波注意報を発表します。

分類	発表される津波の高さ	とるべき行動
大津波警報(特別警報)	10m超(10m以下は5m)	●沿岸部や川沿いにいる人は、直ちに遠方や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。 ●津波はくり返し襲ってきます。警報が解除されるまで、安全な場所から離れないでください。
津波警報	3m(1m<津波高5m)	●海の中にいる人はただちに海からあがって、海岸から離れてください。 ●注意報が解除されるまでに海に入ったり海岸に近付いたりしないでください。
津波注意報	0.2m<津波高1m	(なし)

※地震発生初期において、地震の規模や震源の位置が把握できない場合には、津波の高さを正確に予測することが困難であるため、津波の高さを定性的表現で発表します。

避難勧告・避難指示

●津波警報が発表され、津波による家屋の破壊、浸水のおそれがあり、皆さんの生命に危険が認められるときに、市は避難指示を発令します。

●避難勧告や避難指示が出されたら、速やかに最寄りの避難所、津波避難ビルや高台に避難してください。

●夜間、休日など、津波警報が発表された場合、避難勧告・避難指示を待たずに避難してください。

津波ハザードマップの使い方

- STEP 1 自宅や事業所の位置に印をつけましょう。
- STEP 2 次に、自分達の避難所、津波避難ビル、福祉避難所、市役所、出張所、警察、消防、主要幹線道路、鉄道、市界の位置を確認し、自宅からの距離や避難経路を確認しましょう。
- STEP 3 危険箇所を避けて、避難所や避難ビル、福祉避難所、市役所、出張所、警察、消防、主要幹線道路、鉄道、市界の位置を確認し、自宅からの距離や避難経路を確認しましょう。
- STEP 4 実際に避難を歩いてみる。避難所や避難ビル、福祉避難所、市役所、出張所、警察、消防、主要幹線道路、鉄道、市界の位置を確認し、自宅からの距離や避難経路を確認しましょう。

この図の作成にあたっては、国土交通省の提供を受けた、関係機関の協力を得て作成しました。(調査年度 平成27年度)